

第21回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー案内
ー弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズー
「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報ーその6ー」

期 日：2024年2月24日(土) 午後2時45分～6時15分

会 場：千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール

北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線) 千里中央駅 北改札口1分

おことわり：コロナ禍の状況によってはHybridあるいはZoom開催に変更したり、
5のワークショップが教育ビデオ視聴に変わることがあります。
判明次第、案内させていただきます。

- 講 演：1. 瘢痕期未熟児網膜症患者の視機能予後 遠藤高生(大阪母子医療センター)
2. 小児斜視弱視の虹彩に注意
ー緑内障リスクの早期発見ー 白井久美(橋本市民病院)
3. 虐待による頭部外傷に伴う眼底出血の特徴 森本 壮(大阪大)
4. 内斜視における手術量と手術効果の奇妙な関係ー手術量と手術効果は相関するのか？
横山 連(大阪総合医療センター)
5. ワークショップ：レチノスコピー 全メンバー(下記)

登録料：1,000円(医師・非医師)

主 催：近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生、不二門 尚、木村亜紀子、雲井弥生、初川嘉一、稗田 牧、三宅三平、
森本 壮、村木早苗、野村耕治、近江源次郎、佐々本研二、白井久美、菅澤 淳、
杉山能子、築留英之、内海 隆、横山 連) (以上18名・ABC順)

主 催：参天製薬(株)

事務局：森本 壮(大阪大学眼科 06-6879-3456)